

鳥獣捕獲・報告業務のICT化による業務効率化ツール

- 全国的に深刻化する鳥獣被害に対し、狩猟者と行政の双方で捕獲・管理体制の維持が課題となっている
- 本製品は、従来の紙ベース報告を、スマートフォンやPCを活用したICTベースへと転換し、報告業務の簡素化・効率化を実現するツールである。

機器情報

➤ 機器の概要

- ・狩猟者および行政管理者向けの鳥獣捕獲報告支援システム
- ・専用IDとPWでログインし、スマートフォンによる写真撮影と入力で報告書を自動生成する機能を備える
- ・PC・スマートフォンの双方に対応

➤ 使用目的

- ・各都道府県、市町村の鳥獣対策部門に対し狩猟者の報告業務を簡素化し、行政の集計管理業務の効率化する

➤ 対象鳥獣

- ・クマ、シカ、サルなど

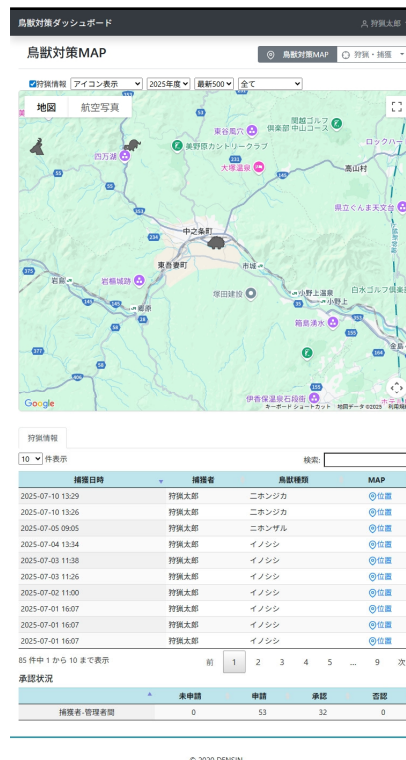
➤ 特長

狩猟者のメリット

- ・スマートフォンから簡単に申請等が可能
- ・AIによる自動分析機能で捕獲記録が自動整理

行政管理者のメリット

- ・報告状況を一元管理し、行政処理の効率化を実現
- ・地区別・獣種別・月別などでデータを自動集計・分析



導入実績

- 導入市町村
埼玉県飯能市、
鳥取県大山町 他

イニシャルコスト、ランニングコスト

- イニシャルコスト:
1,500,000円(税抜)~(導入後5年間)
- ランニングコスト:
導入から6年目以降330,000円

活用技術

- ・対応ブラウザ: Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox、Safari
- ・活用技術: AI画像解析、位置情報(GPS)活用

問い合わせ先

企業名: 株式会社電信
所在地: 徳島県徳島市川内町平石若宮121-1
連絡先: 営業統括部 山崎主計
E-mail: yamasaki@densin.co.jp